

CONTENTS

- 2 トップメッセージ
- 3 経営計画
- 7 サステナビリティ向上への取り組み
- 9 事業内容
- 14 研究・開発
- 15 製造
- 16 グループ会社紹介

ガバナンス

- 17 コーポレート・ガバナンス

レスポンシブル・ケア活動*

- 19 レスポンシブル・ケア マネジメント
- 20 レスポンシブル・ケア活動の取り組みと実績
- 21 環境保全
- 23 労働安全衛生、保安防災
- 24 化学品・製品安全、物流安全

社会

- 25 ステークホルダーとともに

- 27 財務情報

- 30 企業情報

編集方針

北興化学工業グループでは、ステークホルダーの皆さまに、当社グループの概要をはじめ長期的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けた取り組みをご理解いただくためのコミュニケーションツールとして、2018年より「HOKKO レポート」を発行しています。2024年度版では、当社グループの経営方針、事業内容、経営計画、ESG（環境、社会、ガバナンス）への取り組み、財務情報について、報告しています。

報告対象

対象期間

2023年度(2022年12月1日～2023年11月30日)

ただし、一部の内容については、2023年12月以降の取り組みについても掲載しています。

集計範囲

北興化学工業グループ。ただし、一部データは北興化学工業(株)単体または北興化学工業(株)の主要生産・研究拠点(北海道工場、新潟工場、岡山工場および開発研究所、化成品研究所)を対象としています。

参考にしたガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

発行時期

2024年5月(次回発行予定2025年5月)

*レスポンシブル・ケア活動：化学工業界では、化学物質を扱うそれぞれの企業が化学物質の開発から製造、物流、使用、最終消費を経て廃棄に至る全ての過程において、「環境・安全・健康」を確保し、活動の成果を公表し社会との対話・コミュニケーションを行う自主活動を展開しています。この活動を「レスポンシブル・ケア(Responsible Care)活動」と呼んでいます。本レポートでは、「レスポンシブル・ケア」を略して、「RC」と表記することもあります。



社章の由来 —— 豊作“日本”のシンボル

当社の社章は、「北」という文字を図案化した“双葉”です。

○(丸)は世界、宇宙、完全なものをあらわし、Yは植物の芽生えをあらわしています。

“双葉”が、農業と水とを得て農作物として大きく成長し、世界に向かって発展する力を象徴しています。